

岡崎のまちづくり情報をお届けします!

りた便り

Vol. 34

NPO法人 岡崎まち育てセンター・りた 機関紙〔2009年7月1日〕

特集:根石の防犯活動

りたが、現在取り組んでいる事業の一つに「子どもの犯罪からの安全研究」があります。以前、りた便り (Vol.28) で紹介させていただいたように、日本各地(東京都世田谷区、千葉県市川市、愛知県岡崎市、大阪府大阪市等)のいくつかの地区で実践を伴いながら、防犯まちづくりに関する計画や実行に関するマニュアル作成を目指しています(この事業は社会科学技術開発センターの委託研究費を受けて実施しています)。

この研究活動にあたり、先進事例調査を進めてみたところ、既に岡崎市内では全国にも誇れる防犯活動が既に始まっていることが分かりました。根石学区と羽根学区の事例です(詳細は今号、次々号の特集を参照下さい)。

こうした先進事例に学びながら、平成21年度に実践を伴って研究を進める対象地区として、竜美丘学区を設定することとしました。これは岡崎警察署や岡崎市の担当の方にも協力いただいて得た情報を踏まえ、地元の方々とも協議の結果、決めたものです。実際に、今月から勉強会の開催支援を始めます。

今後、益々まちづくりの現場に出向いていきたいと思えます。



犯罪からの子どもの安全②

「根石の子どもは根石で守る」 根石声かけ隊

りた便り 28号でお伝えしたように、りたでは科学技術振興機構(JST)の研究開発事業「犯罪からの子どもの安全」プロジェクトを進めています。今後、研究活動と連動して試験的に防犯活動を実施する全国4ヶ所のモデル地区の1つとして、竜美丘学区の地域防犯活動を応援していきます。今回は、本事業の一環として調査した、岡崎市でも先駆的な防犯活動をされている根石学区の取り組みについてご紹介いたします。



声かけ隊の横断幕



根石声かけ隊の活動風景(提供:根石声かけ隊)

はじめに：岡崎で最初の地域防犯組織

根石学区に行くと、至るところで「根石の子どもは根石で守る」と書かれた黄色い横断幕を目にすることができます。最近では、市内でもいろいろな学区で自主防犯活動が見られるようになってきましたが、その先駆けとなったのが「根石声かけ隊(以下、声かけ隊)」です。テレビで紹介されたり、ホームページや講演会を通じて積極的に情報発信をされているため、その活動をご存知の方も多いかもかもしれません。

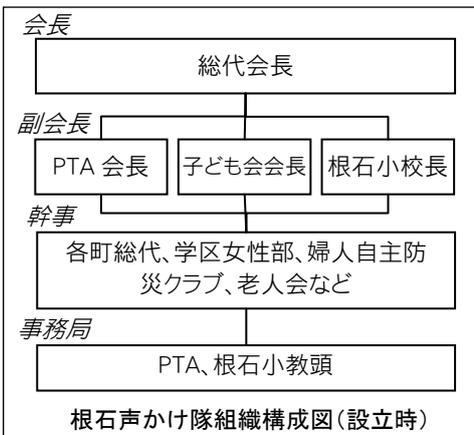
根石学区では、池田小事件のような凶悪犯罪から子どもを守るため、平成16年2月に根石学区総代会、根石小、PTAが中心となり、声かけ隊の前身となる「児童安全ボランティア」が発足しました。回覧板の募集により、設立時には281名のボランティアが集まり、現在では650名を超えるまでになっています。現在、声かけ隊は「誰でも」「いつでも」「どこでも」をモットーに、様々な活動を展開しています(表1)。

組織構成：地域一丸となった体制づくり

声かけ隊は、根石学区総代会、PTA、子ども会、根石小の4者が組織の中核を担い、女性部、老人会、婦人自主防災クラブなどの地域組織との相互連携の下、運営されています。現在の隊長は3代目で、発足時のPTA会長であり、声かけ隊設立の立役者の1人である後藤さんが務められています。後藤さんは、注目されることが一番の犯罪抑止につながるという考えから、講演会やテレビなどでのPRを積極的に行われています。こうした取り組みが認められ、声かけ隊はこれまで岡崎市長・愛知県警所長からの感謝状、「防犯ボランティア団体の特色ある安全なまちづくり活動 広報部門最優秀賞」、「功労団体表彰」(いずれも愛知県)など数々の表彰を受けています。



3代目隊長・後藤さん



演会やテレビなどでのPRを積極的に行われています。こうした取り組みが認められ、声かけ隊はこれまで岡崎市長・愛知県警所長からの感謝状、「防犯ボランティア団体の特色ある安全なまちづくり活動 広報部門最優秀賞」、「功労団体表彰」(いずれも愛知県)など数々の表彰を受けています。

表1 根石声かけ隊の活動概要

	活動事項	内容
定常的 活動	身分証の発行	パトロール時に首に付けるネームプレートと兼ねる。毎年更新の際、★が増える(写真参照)。
	見守りパトロール	歩行・自転車パトロール。ノルマなし。「誰でも」「いつでも」「どこでも」がモットー。
	付き添い下校	根石小が児童の登校・下校時間を声かけ隊に事前案内。
	青色回転灯車両パトロール	20台所有。PTA、総代会、子ども会が分担し、1台につき週1回以上巡回。
	機関紙の発行	年3回、5,000部発行、各戸配布。
	ホームページの運営	http://koekake.hello.mepage.jp/ 機関紙、防犯マップも閲覧できる。
	横断幕・のぼり旗の設置	横断幕約150枚、のぼり旗約100枚を学区内各所に設置。
関連企 画	児童安全感謝の会	根石小主催で年1回開催。声かけ隊、交通安全指導員、110番の家の方々1人ひとりに、小学生手作りのプレゼント(写真参照)が手渡しされる。
	組織の愛称募集	回覧板で募集。90通を超える応募から「根石声かけ隊」に決定。
	防犯標語の募集・表彰	防犯意識の高揚を目的として、根石小で冬休みの宿題として防犯標語を募集。
	岡崎女子短大との連携	根石学区にある岡崎女子短大のボランティアと合同パトロールの実施。

活動の効果：住民同士のつながりが感じられるまちへ

根石学区は声かけ隊設立以前、市内で五指に入る犯罪の多い地域でしたが、声かけ隊の活動により、15位くらいまで順位を下げる事ができたそうです。また隊員の方からは、「身分証を身に着けていると、仲間として身近に感じられるようになり、今までまったくの他人だった人たちにあいさつできるようになった」、「見守りパトロールで子どもたちとあいさつすることが、独り暮らしの生活の良い張り合いとなった」という声が寄せられています。根石小出身の甲山中学生・鈴木くん(H19年当時)は、声かけ隊の活動により地域に「善意の連鎖」が広がっていることを岡崎市中学生の主張コンクールで発表し、奨励賞を受賞しました(本文は「声かけ隊だより H19年度2学期号」に掲載されています)。これらから、根石の防犯活動は、人と人、子どもと高齢者をつなげる地域コミュニティの回復に役立っていることが伺えます。住んでいる人同士の顔の見える関係こそが、犯罪や災害に強いまちづくりにつながっていると言えるでしょう。



ネームプレート



児童からのプレゼント

まとめ：「地域内連携」+「積極的広報」+「意識を高める企画力」

根石では、防犯活動をきっかけとして、総代会が有する地域のネットワークを活用しながら、多様な地域団体が役割分担と情報共有をすることで「地域の様々な組織間の連携」が実現しています。隊員のみならず、地域住民全体に向けた「活動内容を周知・伝達するための積極的広報活動」も欠かせません。また、声かけ隊事務局は、隊員の意識を高める仕掛け、企画を心がけながら、毎年無理のない範囲で活動を広げています。そしてなんとと言っても、気軽に活動に参加でき、かつそのことで喜びを感じることができる仕組みが、地域防犯活動の根幹をなしているのです。

【根石学区データ(H16年)】

人口：約13,800人
世帯数：約4,800世帯
児童数：約800名



■再来月のりた便り(36号)では、根石学区を参考として防犯組織を立ち上げた羽根学区「羽根っ子みまもり隊」の紹介と、犯罪から子どもを守る上でのお役立ち情報をお届けする予定です。

おススメイベント情報

一見の価値あり！ぜひご参加下さい！

- ①『ボランティアコーディネーター養成講座』
日時:7月11日(土) 10:00-12:00
場所:りぶら303会議室 / 主催:りぶらサポータークラブ
内容:ボランティアのコーディネーターを養成します。
- ②『りぶらフォーラムⅢ』
日時:7月18日(土) 13:30-16:30
場所:りぶらホール / 主催:りぶらサポータークラブ
内容:りぶらの紹介。りぶら祭りの企画立案ワークショップを支援します。
- ③『竜美丘地区の防犯勉強会』
日時:7月25日(土) 15:00-17:00
場所:竜美丘学区内集会施設
主催:竜美丘学区福祉委員会
内容:子どもの防犯活動に関する勉強会を支援します。
- ④『日本多郎を考える市民会議6』
日時:7月26日(日) 13:00-17:00
場所:岡崎市現業事務所
主催:岡崎市社会教育課
内容:日本多郎の家具や調度品をみて、展示会の企画を支援します。
(事前申込制:7月1日~15日:0564-23-6558)

- ⑤『なごみん横丁』
日時:8月11日(火)~15日(土) 各日 13:00~16:30
場所:北部地域交流センター「なごみん」3階全フロア
主催:北部地域交流センター「なごみん」
内容:子どもが運営するまち「なごみん横丁」を通して、社会やまちの仕組みを体験学習します。

定例会議など

組織内の会議です。

『まちづくりライブ』

日時:7月7日(火) 19:00-21:00
場所:岡崎市西部地域交流センター・やはぎかん
主催:りた・自治支援グループ
内容:岡崎市矢作地域の地域活動発表会に関する企画会議を開催します。

NPO 法人岡崎まち育てセンター・りた 会員募集中



団体会員 (年会費 10,000 円)

個人会員 (年会費 3,000 円)

☆ご推薦の団体などお心当たりがありましたらご連絡ください。

事務局
です

ずいぶんと暑くなりました。
七夕の晩、織姫と彦星は
どうしているでしょうね？

専門家派遣

まち育ての現場に赴きます。

- ①『豊田交流館主任主事研修(4年目以上)』
日時:7月3日、24日、31日、8月7日(金) 13:30-16:00
場所:豊田市民文化会館
主催:豊田市文化振興財団
内容:交流館を運営する職員のスキルアップ研修に講師を派遣します。
- ②『愛地球博記念公園マネジメント会議』
日時:7月16日(木) 14:00-16:30
場所:愛知県立大学ホール
主催:愛知県公園緑地課
内容:平日利用促進に関する事業方針について検討。コーディネーターを派遣します。
- ③『春日井かえる65大学 第1回』
日時:8月2日(日) 13:30-15:30
場所:春日井市市民活動支援センター
主催:かえる65
内容:市民まちづくりを学ぶ連続勉強会の1回目。延藤安弘先生(愛知産業大学大学院教授)による講演会です。コーディネーターを派遣します。

助成金情報

お役立ち！助成金情報です。

- ①『平成21年度市民活動助成』
助成内容:・高齢者が活動する市民活動
・高齢者を対象とする市民活動
詳細:<http://www.univers.or.jp/univers.html>
- ②『第20期プロ・ナトゥーラ・ファンド』
助成内容:・国内の自然保護のための調査研究
・国内の自然保護・普及のための活動
・海外での自然保護のための調査研究
詳細:<http://www.univers.or.jp/univers.html>
- ③『PanasonicNPO サポートファンド2010年助成事業』
助成内容:
・環境問題に取り組むNPOの組織基盤強化に資する事業
・子どもたちの健やかな育ちを応援するNPOの組織基盤強化に資する事業
詳細:<http://panasonic.co.jp/cca/pnsf/index.html>

地域交流センター稼働率 5月

単位:人

	交流スペース	活動室 (ホール・調理室含む)	プレイルーム
なごみん (北部)	676	3,759	1,205
よりなん (南部)	1,601	4,052	1,833
やはぎかん (西部)	2,145	4,555	1,101

〒444-0059 岡崎市康生通西4丁目71番地
図書館交流プラザ(Libra)2階 市民活動センター
NPO 法人岡崎まち育てセンター・りた
☎(0564)23-2888 Fax(0564)23-2898